


6部

10月新入生の方へ



幼保特例講座受講者は『学習の手引き2018版』3章7節、および本冊子 p. 72～75をご覧ください。ここに記載の内容はあてはまりません。

1 // 10月新入生の方へ

通信教育での学習は、①レポートを作成する、②スクーリングを受講する、③科目修了試験を受験する、の3つが基本です。『学習の手引き』p. 12～33に、学習の流れや単位修得方法等について記載がありますので、必ずご一読ください。

●動画ガイダンス・会場ガイダンス

印刷物を読んでも通信教育部での自学自習の進め方に不安のある方は、通信教育部ホームページ 上部のタブ「学習ガイダンス」欄からガイダンス動画を視聴することができますので、ご利用ください。

会場でのガイダンスは本学（仙台駅東口キャンパス）にて9/30(日)・10/27(土)13:30～15:30、11/4(日)10:00～12:00に開催します。

●仙台会場でのスクーリング受講の際にご質問・相談ください

昼休みや講義終了後に個別相談が可能です。教室や通信教育部事務室でお気軽に職員にお声掛けください。

●他会場でのスクーリングにおけるスタッフは、通信教育部卒業生です

休憩時間に、進行に影響のない範囲で、在学時の学習経験を聞くことが可能です（カリキュラムやルールについては変更されている可能性があるため、通信教育部事務室へ直接お問い合わせください）。

●不明点やご相談は、お気軽にお問い合わせください

メール・電話などで対応しています（『学習の手引き』 p. 28～29参照）。

2 学習時間を確保しよう

通信教育での学習を円滑に進めるためには、自身で教科書を開きレポートをまとめる時間を確保することです。それぞれの生活パターンのなかで、いつならば集中して学習する時間がつくれるかを計画し、実行してみてください。

3 スクーリングを受講してみよう

何から始めればいいのかわからないとき、レポート作成がなかなか進まないときは、スクーリングを受講することをお勧めします。

スクーリングを受講することで、科目の理解が深まるため、レポート作成のきっかけになります。

→『学習の手引き』 p. 24～25、4章3節、5章1節、『With』各号4・5部参照。

【10月新入生への申込締切の延長】

『With』各号4・5部記載の「第2次申込締切日」をご利用ください（Web上からの申込はできません）。

【どのスクーリングを受講してよいかわからない方へ】

『入学時履修登録・学習計画ガイド』の掲載の初年度学習計画パターンを参考にさせていただくか、通信教育部事務室あてに、電話、FAX、メール（uc@tfu-mail.tfu.ac.jp）などでお問い合わせください。

4 3年次編入学で社会福祉士取得希望者へ

3年次編入学で2年間での卒業・社会福祉士国家試験受験資格取得を希望する方は、「社会福祉援助技術演習A」のスクーリングを11/30、または来年5/31までに申し込んでください（受講条件あり：『学習の手引き』p. 108参照）。

5 3年次編入学で精神保健福祉士取得希望者へ

3年次編入学で2年半での卒業・精神保健福祉士国家試験受験資格取得を希望する方は、「精神保健福祉援助演習A」のスクーリングを10/31、または来年4/30までに申し込んでください（受講条件あり：『学習の手引き』p. 124【条件1】参照）。

6 『With』 について

年間6回発行される機関誌です（今後の発行予定：11/28、1/23、3/13）。科目修了試験・スクーリングの申込み案内、各種資格取得に関する案内、および学生の皆さんへの連絡事項が記載されています。届いたら必ずご一読ください。

※発行予定日から5日後までに届かない場合は、1週間以内にご連絡ください。